

# 鳥取県における ワーケーション推進の取組

2022.4.19

鳥取県関係人口推進室長 森田 雅典



# ワーケーションをめぐる変遷

2010

ノマドブーム（時間や場所にとらわれない働き方）

2018

働き方改革関連法（休暇取得のために休暇中にテレワーク）

2019

都市部企業の誘致、地方創生の切り札  
（三菱地所 WORK×ation Site南紀白浜）

自治体における  
第1次ブーム

2020

観光需要の代替  
（新型コロナ感染拡大、政府による推進）

自治体における  
第2次ブーム

新型コロナウイルスの感染拡大・非常事態宣言  
（テレワークの常態化、都市部オフィスの縮小、東京近隣への人口移動）

2021

**ポストコロナを見据えた動き**

- ・ リビングシフト、都市と地方のハイブリッド  
（テレワーク、地方との共創、副業、関係人口）

# 鳥取県のワーケーションは議会質問から

令和元年 6 月県議会一般質問

「関係人口施策としてのワーケーション推進を問う」



7 月 関係人口推進室設置、和歌山県、長野県に学びながら  
ワーケーションの取組開始

〈当初の方向性〉

ワーケーション拠点施設の誘致



来訪企業との関係形成



企業サテライト誘致、移住・定住増へ

新時代の礎づくりに  
資する関係人口



浜崎 晋一 議員

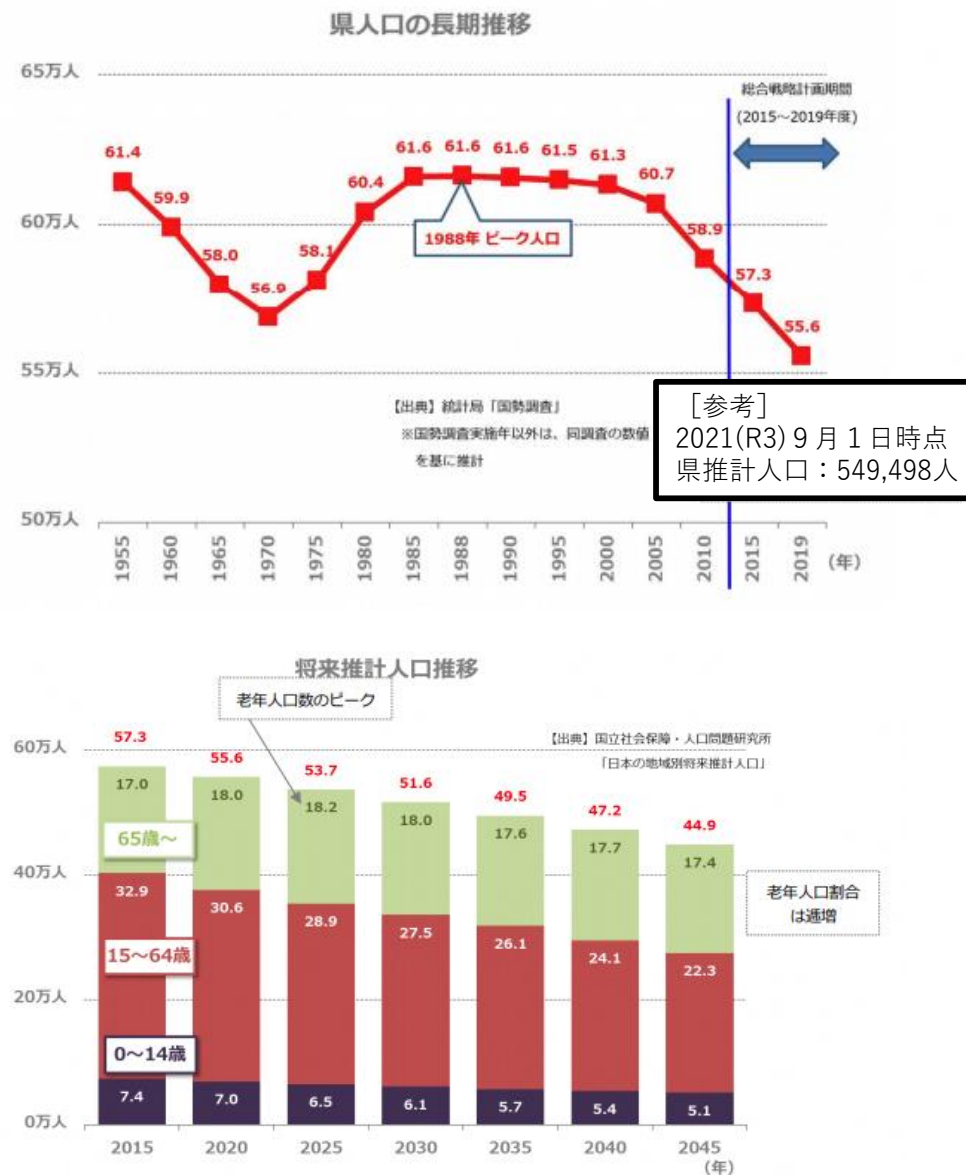
選挙区 鳥取市  
会 派 自由民主党

**問** 「地域のファンとしての関係人口」と「地域へのインパクトが期待される関係人口」の双方を念頭に置き、的確な取り組みを展開する必要がある。また、関係人口の先駆者として、新たな視点である「ワーケーション」の動きにも先導的な役割を果たしていただきたい。

**答** ターゲットとなる関係人口にふさわしい対策を打っていくことを基本とする。また、ワーケーション自治体協議会への加盟を検討する。鳥取からも先導的に発信し、実行していく。

# 鳥取県の抱える課題～人口減少による負のスパイラル

- 1988年の61.6万人をピークに毎年減少、昨夏には55万人割れ
- 2045年には人口が45万人を下回る予測
- 進学・就職で高校卒業者約5,000人の約半数が県外に流出





# 地域経済社会を取り巻く状況と見通し

- **コロナ禍は地域経済社会に甚大な影響を与えた一方、デジタル化、働き方、ライフスタイルの変化は、地域経済社会の変革の契機でもある。** 少子高齢化・人口減少も一層進展する中、**デジタル対応の深化、地域への共感の喚起・価値化、人材流動化が重要に。**
- こうした地域経済社会を巡る変化が、地域経済社会の将来に大きな影響を与えることを前提に、**時代観を改め、発想の転換・意識の変革につなげ、地域の関係主体の取組をアップデートしていくことが重要。**

## コロナ禍前からの課題と外部環境の変化

### 人口減少・少子高齢化の進展

- ・ 消費者と働き手の減少

### 東京一極集中・都市と地方の生産性格差の継続

- ・ 地方から東京圏への労働人口の流出
- ・ 労働生産性格差、デジタル対応の後れ

### 若者人材の東京圏への集中

### 働き方の多様化

- ・ 兼業・副業等の働き方の多様化傾向

### 世界的な社会的価値の高まり

- ・ SDGs、ESG投資等の広がり

## コロナ禍以後の動き (地域経済社会の変革の契機)

### デジタル化・リモート化の進展

- ・ 企業におけるデジタル化・リモートワークの進展

### 非接触・非対面の必要性和企業の変革機運の高まり

- ・ デジタル・非接触型サービスの利用拡大等による企業変革機運の高まり

### 地方に対する関心の高まり

- ・ 地方から都市への人口流入の減少
- ・ 若者世代に地方移住への関心の高まり

### 兼業・副業への関心の高まり

- ・ 兼業・副業への関心と動きの増加

### サプライチェーンの見直し

## 地域経済社会の見通し

### 少子高齢化・人口減少の一層の進展

- ・ 需要と供給の両面での縮小が加速

### デジタル化・リモート化は不可逆的に定着

- ・ リアルとバーチャルの併用、両者を掛け合わせた新たなビジネス・産業の創出
- ・ デジタル技術による交流・つながり、連携や協働の創出
- ・ デジタル化への対応力が、企業間、産業間、地域間の格差を顕在化

### 「場所」・「時間」の制約からの解放

- ・ デジタル化で、地域は、時間と場所の制約から解放。離れていても同じ時間を共有
- ・ 新たな働き方、ライフスタイル、自宅、会社以外の第三の場への関心増による人材の流動化
- ・ 地域から直接的にグローバル市場につながる可能性の拡大

### 「共感」の価値としての重要性・広がり

- ・ 地域の希少性(地域資源)の活用、地域課題等への取組への共感が地域の価値に

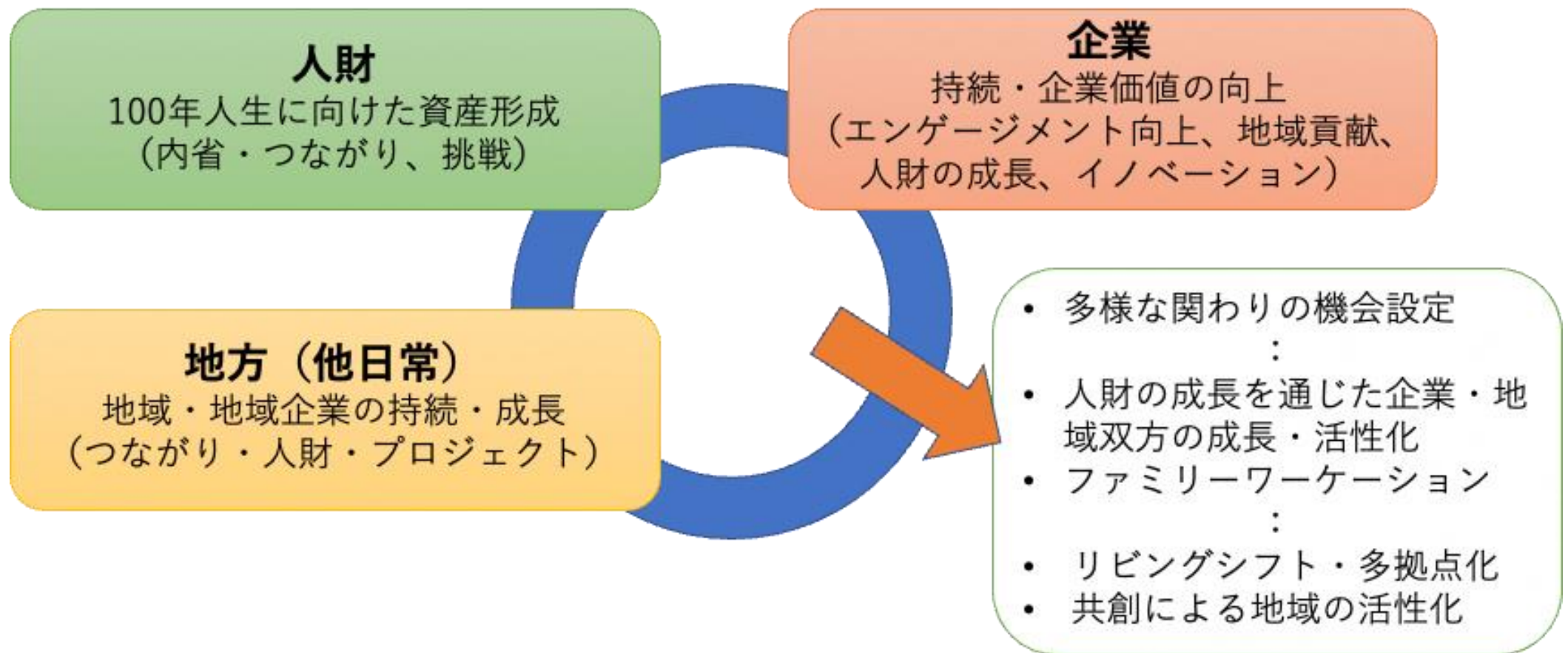
# 鳥取県の関係人口・ワーケーション施策の方向性

## ～人口減少社会、ポストコロナの社会変容の中での地域活力の維持・活性化

| 大目的                                                                                | 目的                                                                               | 手段・手法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ターゲット                                                                                                              | 成果                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 人口の社会減の緩和<br>（移住者増、若者流出防止）<br><br>2. 地域外から地域の担い手となる人財の確保<br><br>3. 観光産業の活力維持・発展 | ① 地域（地域企業）の活性化による雇用維持、増加<br><br>② 関係人口の創出・拡大<br><br>③ 平日・閑散期における新たな観光需要の取り込み、平準化 | a. ワーケーション、プロボノ等多様な関わりを通じた、スキルやネットワークを有する県外人財の来県機会増、県内企業との交流増（ラーニング、課題解決ワーケーション、ワーケーション＋地域交流促進）<br><br>b. 県内企業とのマッチング促進、副業や共同プロジェクト（地域課題解決、企業課題解決）の造成<br><br>c. 人財との関係維持（リピーター確保）、人財間のネットワーク化（輻輳的な関係づくり）<br><br>d. 家族での滞在増を通じた地域との関係深化の推進（ファミリーワーケーション推進）<br><br>e. 県外人財の”働く、滞在する、交流する”環境整備支援（サテライトオフィス、コワーキングスペース、中長期的な滞在場所、宿泊・交通等のコスト緩和）<br><br>f. 受入環境の整備・発信（テレワーク環境、アクティビティ、モデルプラン） | 30代～40代を中心とする都市圏を中心とする県外在住の企業人財・複業人財<br><br>※小学生までの子ども子育て期を想定<br><br>※多様な人財の活躍、女性が参画しやすい環境整備<br><br>都市圏を中心とする県外在住者 | ・ 県外人財参加による地域（企業）とのプロジェクト造成数、鳥取県での副業人財数<br><br>・ ワーケーションプログラム参加者数<br><br>・ 平日、閑散期の宿泊者数、施設等利用者数 |

# “つながり”で共に変化し、成長する

～ 新しい“旅する・働く・暮らす”を地域づくりに組み込む



# ワーケーション推進の目的はなにか？

- 自治体により目的が多様  
→ 担当部局も様々（観光、関係人口・移住、企業誘致、情報政策）
- 目的により打つ手が異なる（主な軸足をどこに置くか？）

| 目的   | 働く場所・滞在地                   | 求められるもの                                        |
|------|----------------------------|------------------------------------------------|
| 観光振興 | カフェ（カジュアル感）<br>宿泊施設（リゾート型） | リゾート感、癒やし<br>アクティビティ                           |
| 関係人口 | コワーキング<br>宿泊施設（長期滞在型）      | 非日常（他日常）<br>地元関係者・訪問者相互の交流充実<br>副業先・地域課題解決への参加 |
| 移住促進 | お試し住宅<br>借家等               | 地元住民等との交流の充実<br>生活・就業体験                        |
| 企業誘致 | サテライトオフィス<br>借家等           | 快適な仕事環境<br>（高速通信環境、機密保持、周辺の利便性）                |



# 推進・協力体制をどうするか？

- それぞれの強みを活かした連携検討が必要
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止にも要留意

| 関係主体   | 例                        | 役割（例）                            |
|--------|--------------------------|----------------------------------|
| 行政機関   | 都道府県                     | • 広域調整、都市部へのプロモーション              |
|        | 市町村                      | • 実施地内調整<br>• 行政サービスの提供          |
| 民間企業等  | 旅行業、DMO、企画業等             | • プログラムの企画運営<br>• プロモーション、関係者の調整 |
|        | 宿泊業、アクティビティ提供、コワーキング運営   | • 直接的なサービス提供                     |
| 地域団体   | 住民団体等                    | • 受入への理解、住民交流の実施                 |
| 中間支援団体 | まちづくり団体、商工団体等            | • プログラム企画運営、地元側調整（課題解決型プログラム、副業） |
|        | 都市部旅行サービス、人材系企業等、地域づくり団体 | • 送り手・企業のニーズ把握、マッチング             |

# ワーケーションにおける役割分担

## 都市

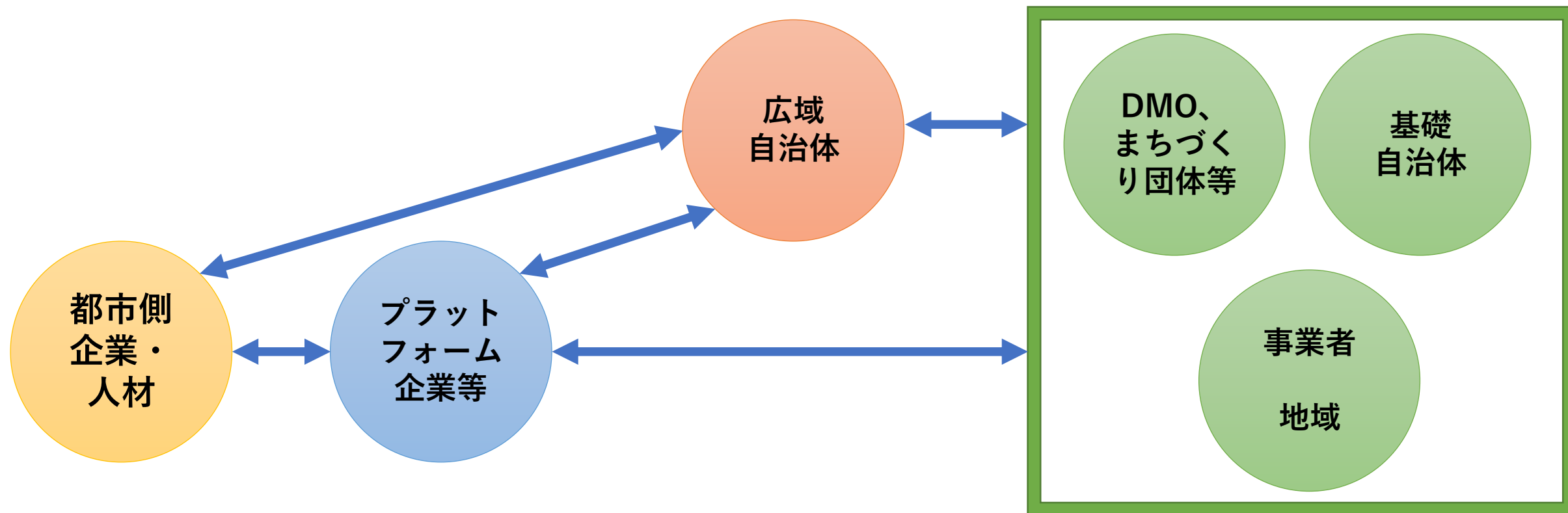
ニーズ把握（モデル化）  
フレーム作成、マーケティング  
PR、マッチング

## 都道府県

エリアコーディネート  
普及啓発  
人材・環境等整備支援

## 市町村・圏域

コンテンツ・プログラム作成  
環境整備



令和元年度

# とっとりワーケーションの構築と情報発信

## ○とっとりワーケーションスタートアップ事業（1,304千円）

- ・モニター募集・視察ツアー
- ・県内向け普及セミナー（コロナを受け中止）

## ○企業との関係づくり

**智頭町の森林セラピー®**

森林セラピーとは、森林浴を一步進めたもの。医学に裏付けされた森林浴効果をいいます。

**主なプログラム**

- 地域貢献活動などのアクティビティ
- 民泊体験による生活習慣の見直し
- 森林セラピーで心の充電

**企業の自然を活用した複合型ビジネス研修として、実際にご利用いただいています。**

研修を体験された企業担当者からの声

A社 本セラピーは、心身のバランス管理の大切さについて大きな気づきを与えてくれます。

B社 マインドフルネスや内観ワークショップができそうだと感じるなど、色々な可能性を感じさせてもらえるプログラムでした。

**鳥取県との多様な関わり方を紹介**

とっとり歓迎案内所 ウェルカニ

ボランティア活動や地域を知る滞在プログラム、ふるさと納税やクラウドファンディングなど、鳥取県内の地域に関わる様々な方法をご紹介します！鳥取県のホームページからもご確認ください。  
<https://www.pref.tottori.jp/285421.htm>

**鳥取県内のボランティア・地域イベント情報など**

- ・公益財団法人とっとり県民活動活性化センター  
鳥取県内でのボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動などに関するご相談を受け付けます。  
とっとり県民活動活性化センターHP <http://tottori-katsu.net/>
- ・鳥取県ボランティア総合情報サイト「ボランとり」  
ボランティアをしたい方とボランティアを募集したい団体等をマッチングするサイトです。サイトにご登録いただき、ボランティア情報をご活用ください。  
ボランとりHP [http://relwashington.pref.tottori.jp/volunteer\\_bank\\_top.php](http://relwashington.pref.tottori.jp/volunteer_bank_top.php)

お問い合わせ先  
鳥取県交流人口拡大本部ふるさと人口政策課関係人口推進室  
〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220  
TEL 0857-26-7648 FAX 0857-26-8196 E-mail [jinkouseisaku@pref.tottori.jp](mailto:jinkouseisaku@pref.tottori.jp)

**Tori-Work  
—Workation in Tottori—**

とっとりでWorkも！Vacationも！実現してみませんか？

- ・都会の喧騒から離れて静かな場所で仕事がしたい
- ・地域の体験活動しながら仕事に取り組みたい
- ・家族とゆっくり休暇を楽しみたい

**鳥取県はワーケーションの選地！**

温泉地がたくさん！様々な効能のある名湯が10箇所も  
食のみやご鳥取県！自然豊かで四季がはっきりしている鳥取県は、優れた食の産地です  
各種体験活動も充実！砂丘や海岸、大山など鳥取ならではの体験活動が豊富

詳しくは・・・  
鳥取県観光案内「とっとり生の旅情報」<https://www.tottori-guide.jp/>



## ○訪問調査→”自治体の加熱と冷めている実施想定企業“

- ・企業はワーケーション導入に予想以上に慎重  
(費用対効果?、事故・情報漏えい等のリスク、勤務管理の複雑化)
- ・少ない企業ニーズに多い自治体  
(企業への費用負担等で支援競争に陥る傾向)

〈方向性の変更〉

企業・企業人財との関係人口形成



ワーケーション実施者と地域との交流促進



企業サテライト誘致、移住・定住増へ



令和2年度

## 県内ワーケーション環境の充実

### ○とっとりワーケーション推進事業（11,850千円）

- ・ 受入体制整備（拠点整備・プログラム造成）
- ・ 地域交流・親子ワーケーション支援
- ・ 情報発信（モニター、視察ツアーほか）

### ○県内自治体・関係機関、全国組織との連携強化 (補正予算)

### ○オンラインワーケーションセミナー開催事業 (1,300千円)



オンラインセミナー

# ワーケーションコンシェルジュ

～顔が見える関係を活かす

## 都市圏企業

鳥取県でワーケーションを実施したい

ワーケーションプログラムを作りたい



## 鳥取県 関係人口推進室

- 実施地・プランの提案
- 企業・教育機関、地域団体の紹介
- 関係機関との事前調整

県庁内関係課

市町村

観光関係者

企業

地域団体

# プラットフォームとの連携を促進

## 日本能率協会マネジメントセンター

- ・ ラーニングワーケーションの推進

### 鳥取砂丘でサステナビリティを考える

#世界から人が集まる研究拠点 #サステナビリティ #砂漠化

地球環境変化という課題に最前線で挑戦を続ける専門家との交流を通じて  
地球規模で起こっている事実への理解を深め、自分は何ができるかを考える

鳥取県鳥取市（地球環境）

| DAY 1<br>「鳥取砂丘」 | DAY 2<br>「乾燥地研究」    | DAY 3<br>「砂漠を語り合う」  | DAY 4          |
|-----------------|---------------------|---------------------|----------------|
| 移動              | テレワーク               | テレワーク               | オプション<br>(企画中) |
| 鳥取砂丘を<br>深く知る   | 乾燥地の<br>「良い面」と「悪い面」 | 自身と砂漠に向き合う<br>内省の時間 |                |
| 交流会             | 乾燥地<br>研究最前線        | 研究者との対話<br>(地域交流の場) | 移動             |



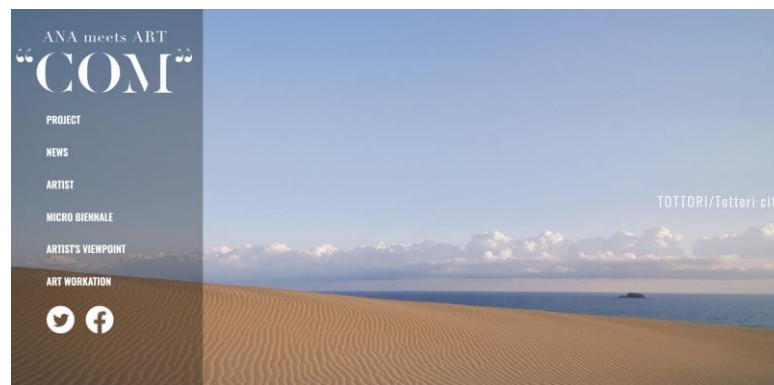
## スノーピークビジネスソリューションズ

- ・ CAMPING OFFICE 誘致



## ANA

- ・ 旅と学びの協議会
- ・ アートワーケーション



## パソナグループ

- ・ ハイブリッドワークライフ協会



令和3年度

# ワーケーションと関係人口の融合・ ポストコロナ社会でのリビングシフト推進

## ○ふるさと来LOVE(クラブ) とっとり関係人口創出事業 (74,364千円)

- ・ 副業・ワーケーション等多様な関わりでの関係人口形成  
(県立ハローワークの副業関係事業を統合)
- ・ 県内でのテレワークによる新しい暮らし方、働き方推進
- ・ ファミリーワーケーションの推進

## ○とっとりワーケーション推進事業 (9,037千円)

- ・ ワーケーションコンシェルジュ  
(企業・推進団体との関係形成)
- ・ 拠点・プログラム整備支援
- ・ ワーケーションの普及



マーチングビル (拠点整備補助金活用)



# ファミリーワーケーション実証実験を開催

## ～ 11/5-7 大山町TORICO、友好館ほか

- 東京・関西から4組13名が参加、新しい働き方と地方での“他日常”を体験
- コワークでのワークのほか、漁港での網上げ、川遊び・火起こし等の体験や地元の家族などの交流を実施
- リラックスした環境での仕事や自然体験だけでなく、参加者と地域、参加者相互の交流で新たな気付きやつながりを創出
- 参加者から仕事環境や子どもの体験、地域交流など高い評価。





令和4年度

## 多様で柔軟な働き方を推進・ ポストコロナの関係人口・移住の拡大

### ○ふるさと来LOVE(クラブ) とっとり関係人口創出事業 (54,374千円)

- ・ 副業・ワーケーション等多様な関わりでの関係人口形成  
(県立ハローワークとの連携)
- ・ ファミリーワーケーション全県拡大の推進
- ・ 民間ワーケーション推進組織の立ち上げ支援
- ・ 都市部からの「転職なき移住」の促進

### ○とっとりとの関係人口を増やす事業 (11,361千円)

- ・ ワーケーションコンシェルジュ  
(企業・推進団体との関係形成)
- ・ 拠点・プログラム整備支援
- ・ ワーケーションの普及



ファミリーワーケーション実証実験 (大山町)

# 令和4年度「ふるさと来LOVEとっとり」関係人口創出事業

多様で柔軟な働き方を推進するとともに新たに若者の県内就職もパッケージ化、ポストコロナの関係人口・移住を拡大する。

## 長期・定期滞在者

## 新卒・オフィスワーカー・企業

## プロボノ

## 二拠点居住者等

## 移住就職希望者

### 企業人材

### 情報発信

- ◆ とっとりとの多様な関わり方発信
- ◆ ファミリーワーケーション発信
- ◆ 鳥取副業・兼業サミット（副業テーマのリポートセミナー）
- ◆ テレワーク体験モニターによる鳥取暮らしの魅力発信

### ダイバーシティ&インクルージョン （多様な人材の活躍）の推進

- ◆ **新** ファミリーワーケーションの全県拡大
- ◆ **拡** “とっとり翔ける福業”  
～地域課題に多様に関わる鳥取型モデル～
- ◆ とっとり副業・兼業プロジェクト  
「鳥取県で週1副社長」
- ◆ **新** 都市部等からの人材呼び込みに向けたツアー  
（転職なき移住、ワーケーション（経団連・岡山連携）、兼業・副業）

### 人の定着支援

- ◆ **拡** 鳥取での新しい暮らし・しごとを支援
  - ・ 本社機能移転に伴う移住への経費支援
  - ・ 結婚や出産を契機としたIJUターン者への奨励金
  - ・ 宅建協会、建築士協会と連携した住居アドバイスの実施
- ◆ **新** 「転職なき移住」等移住支援事業補助  
・ 都市部連携企業の移住経費等を支援

### ネットワーク形成

- ◆ **拡** 「ふるさと来LOVEとっとり」メンバーズカード（一般コース・新 若者向けコース）  
【若者向け】◆ 若者交流会 ◆ とっとり就活応援団との交流 ◆ オンラインコミュニティ



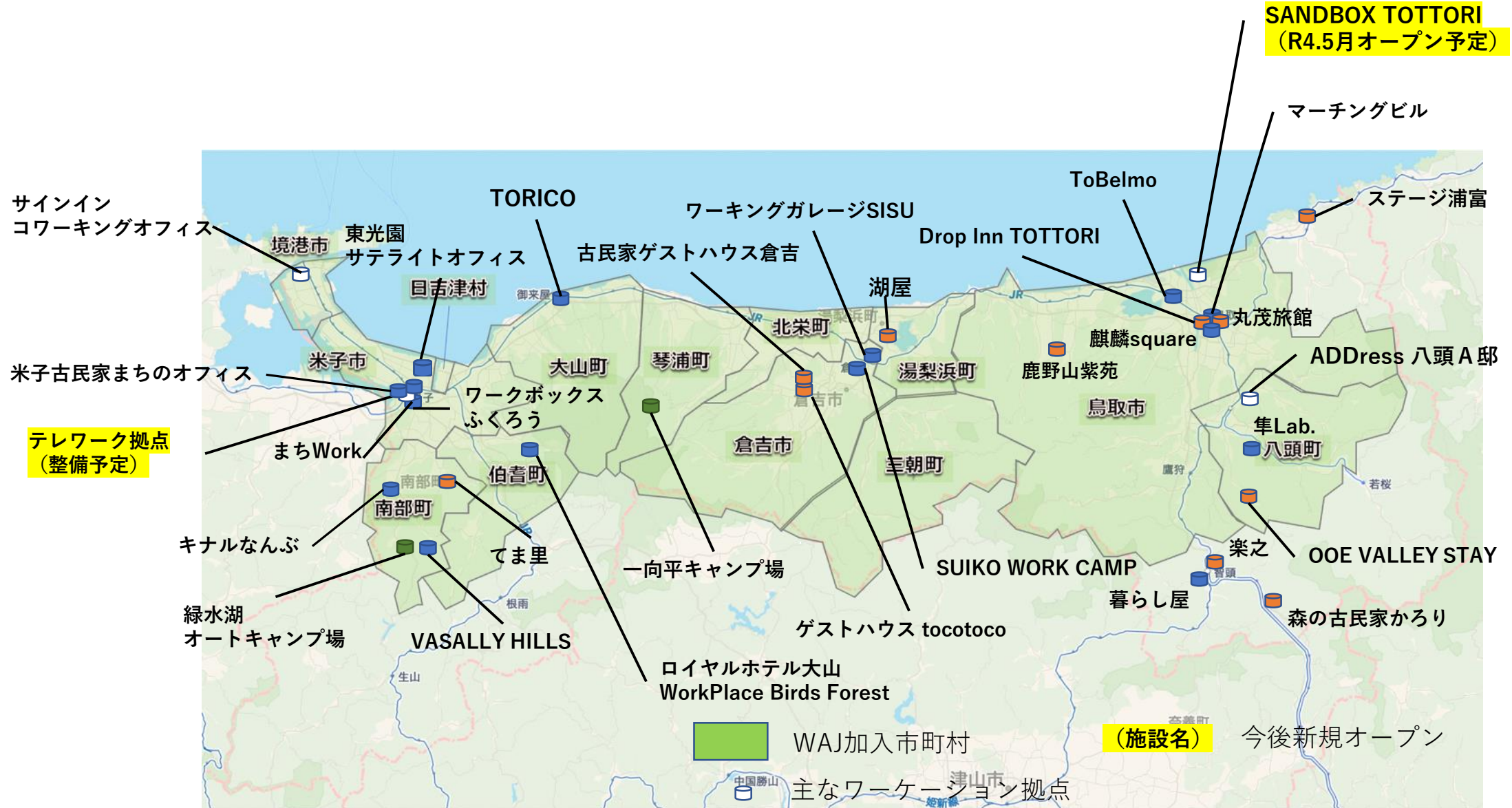
### 若者

- ◆ **拡** とりふるによる発信
- ◆ **拡** SNS発信・情報誌の発行・特設サイト・動画配信等

- ◆ とっとりインターンシップ ◆ とりナビ
- ◆ 企業紹介フェア・見学会・ツアー
- ◆ 学生保護者向けセミナー

- ◆ 鳥取での新しい暮らし・しごとを支援
  - ・ 若年労働者の定着支援
  - ・ 新入社員向け合同交流会セミナーの開催

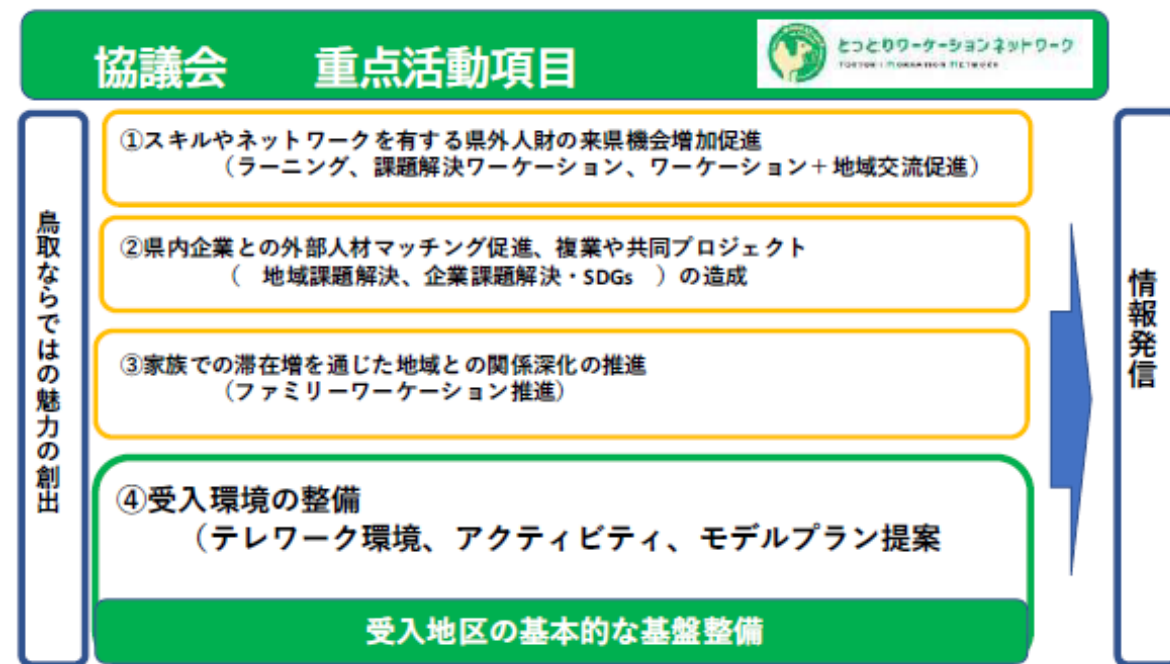
# テレワーク・ワーケーション拠点が徐々に充実





# とっとりワーケーションネットワーク協議会設立

<令和4年4月設立>



## ○令和3年度実施事業（協議会準備会として実施）

|                                                                                                                    |                                                                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>鳥取市ワーケーションモニターツアー（首都圏募集）</b><br>鳥取市<br>麒麟のまち<br>✓ 目的：鳥取市のワーケーションの取組み 認知度拡大<br>ワーケーション実施者の意見を聞く<br>鳥取市の受入環境のモニター | <b>企業と地域のマッチング モデル事業</b><br>麒麟のまち<br>観光庁事業活用 受入れ環境整備検証<br>✓ 目的 企業のニーズの把握<br>インフラとコンテンツなどへの意見把握<br>✓ 対象企業 IDホールディング                            |
| <b>鳥取県ワーケーションモニターツアー<br/>（中央省庁 X 経団連 コレクティブインパクト）</b><br>鳥取県<br>目的：ワーケーションや新しい働き方の知見導入<br>地域課題解決型事業の実証、先進地としての発信   | <b>アクティビティ サブスクリプション検証事業(企業連携)</b><br>麒麟のまち<br>観光庁事業活用 定額遊び放モニター<br>✓ 目的 ワーケーション実施時の過ごし方調査<br>仕事/遊び 利用時間帯 人気メニュー<br>✓ 対象企業 ANAグループ社員・IDグループ社員 |
| <b>ANA CA移住プロジェクト推進（企業連携）</b><br>鳥取県<br>麒麟のまち<br>✓ 目的 短期移住CAからの情報発信強化<br>ワーケーション希望者への受入れ体制検証                       |                                                                                                                                               |



# ワーケーション自治体協議会（WAJ）・経団連と連携

## ○ワーケーション自治体協議会※設立に参加、日本のワーケーションをリード

- 和歌山県、長野県とともに、ワーケーション普及を推進し、先駆的な取組に挑戦。
- “隠れたワーケーション先進地”として評価。

※加盟自治体（令和4年3月時点）：204自治体

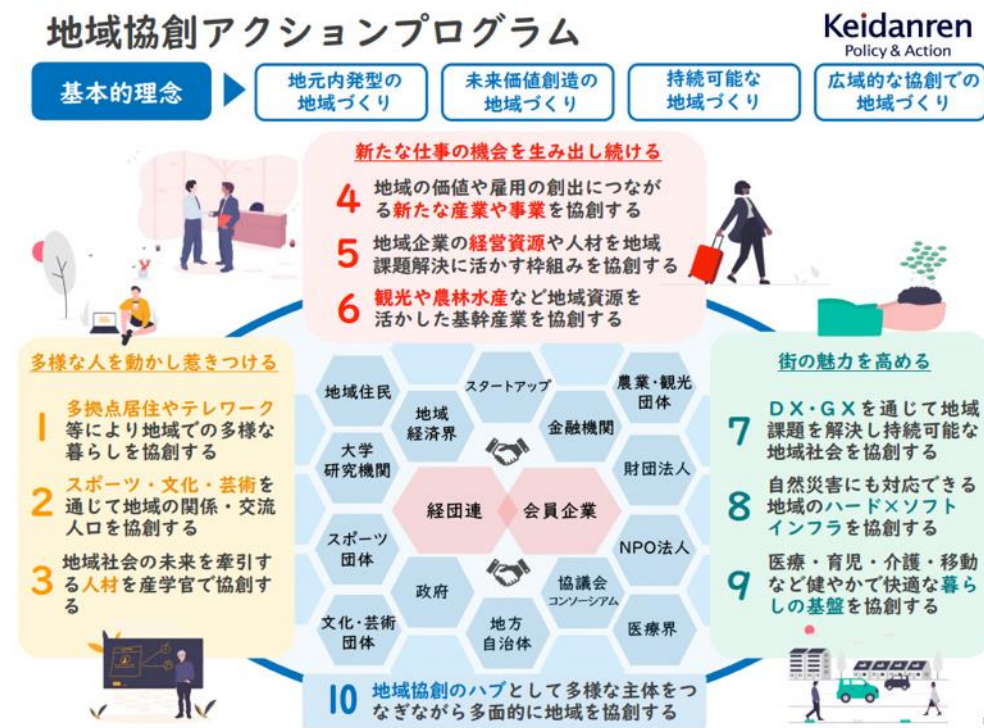
→ 鳥取県内加盟自治体：13市町村

※内閣府特命担当大臣（地方創生）と包括連携協定締結（令和4年1月）

## ○経団連“地方協創アクションプラン”

企業の経営資源や人材を地域課題解決に活かす枠組みの協創で鳥取県と連携

- 地域副業・兼業、ワーケーションで連携



| 5 企業の経営資源や人材を地域課題解決に活かす枠組みを協創する |                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 連携先                             | 内容・目標                                                                                                                                                                                                                                        |
| 地方自治体（鳥取県など）・内閣府                | <ul style="list-style-type: none"><li>内閣府「プロフェッショナル人材戦略事業」の積極活用をつうじた大企業人材の地域での活躍推進【鳥取県】</li><li>関係人口形成に向けた受け入れ体制づくりや、ワーケーション等の促進</li><li>兼業・副業にかかるマッチング支援、移住・居住支援【経団連】</li><li>自治体との連携による会員企業への情報発信</li><li>企業人材のマッチングに関する諸制度の活用推進</li></ul> |

# 鳥取で“都市人材の地方での働き方”を考える ～ワーケーション・コレクティブインパクト鳥取プログラム

ホームページはこちら

- 鳥取県が進める都市人材と地方との“新しい”旅する、働く”の現場を視察
- 太刀川英輔氏（NOSIGNER代表、JIDA理事長）の“進化思考”を活用し、都市・地方双方の視点で“働き方・地方との関わりの進化”を考えるワークショップ。
- 副業、ワーケーション、多拠点化等、都市・地方それぞれの現場で活躍する実践者、研究者によるインプットと、都市・地方双方の参加者による熱い議論が展開





# ワーケーション推進企業・団体と連携

## 日本能率協会マネジメントセンター (2020/8/4 連携協定)



- ワーケーションを通じた地方創生・働き方改革等にかかるプログラムの造成及び実施
- 鳥取県内外の企業、団体等による鳥取県でのワーケーション実施促進
- 鳥取県におけるワーケーションに関する情報発信

→ 鳥取市でのラーニングワーケーション開発へ

## (一社) Work Design Lab (2021/6/8 連携協定)



- 鳥取県内におけるWork Design Lab会員による副業及びワーケーション等の実施
- 鳥取県での複業及びワーケーション等の受け入れ環境整備への協力
- 鳥取県内でのファミリーワーケーションの普及及び推進

→ 県内への拠点設置、ワーケーションの実施

# 地域の市町村やメインバンク等との連携に発展

鳥取銀行・とっとり県民活動活性化センター  
(連携協定 2021/12/10)



- ・ 地域課題解決に向けた副業人材の活躍推進

このほか・・・

- ・ 鳥取短期大学のキャリア育成、観光人材育成講座設置への参画
- ・ 地元企業のDX促進
- ・ 市町村との連携（大山町）
- ・ 地元金融機関と金融庁若手職員との連携促進など・・・



# 鳥取県は都市人財の副業・兼業先進県

## ○鳥取県で週1副社長

(プロフェッショナル人材戦略拠点×鳥取県立ハローワーク)

- 令和元年～2年度で約2,600人が応募、72社116名の副業が決定
- 令和3年度は4回の募集で3,000人以上の応募があり、116社200人のマッチング成立
- オンラインと現地訪問を組み合わせる副業

## ○企業単位での副業受入れ

(プロフェッショナル人材戦略拠点×鳥取県立ハローワーク)

- 複数企業が、社員の成長やキャリア形成の副業先として鳥取県を選択、県がサポート。

鳥取県で週1副社長 /  
**とっとり副業・兼業**  
プロジェクト2021

鳥取県 × Loino × INSPIRE

地方創生・移住就職

**副業兼業サミット**

週1で地方企業の副社長になる

【オンライン開催】

2021年8月23日(金) 19:30-21:00  
鳥取県×INSPIRE×パーソルインノベーション

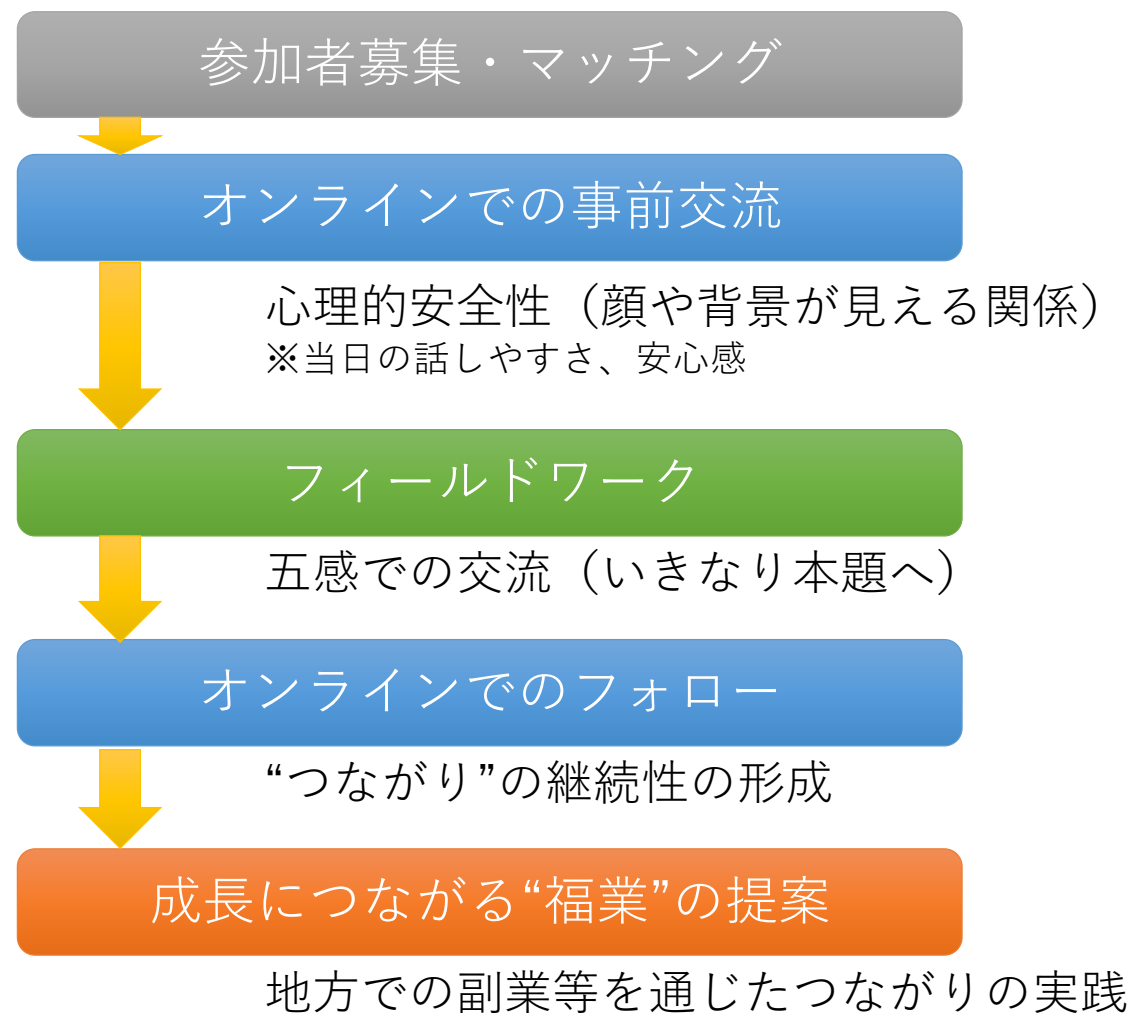
# 副業未解禁企業の人財を地域に巻き込む

- 副業未解禁企業（全企業の6割以上）でも地域と関われる
- 自分の経験・スキル・ネットワークを活かせる関わり方の提案が可能
- 事前フィールドワーク、顔が見える関係からの提案・マッチング



Tottori  
X  
Fukugyou

とっとり翔ける福業



# コロナ前後における東京都からの人口移動増加率

## 鳥取県が全国1位



### <東京都からの人口移動状況>

※新型コロナ前後（2019.1～12及び2021.1～12の間の東京都からの人口移動の増加率）

| 順位  | 都道府県 | 増加率   |
|-----|------|-------|
| 第1位 | 鳥取県  | 25.1% |
| 第2位 | 長野県  | 19.6% |
| 第3位 | 高知県  | 19.2% |

総務省住民基本台帳人口移動調査

### 令和4年度の取組

- 民間主体のプログラム支援によるファミリーワーケーションの全県化
- ANAなど兼業・副業等を活用した「転職なき移住」を本県へ呼込む移転支援制度の創設
- 都市部企業等のビジネス人材の本県での副業・兼業事例等を紹介するセミナー開催
- 定住機構、県立ハローワーク、市町村、宅建協会などに配置の専門コーディネーターが連携し移住・定住相談をワンストップ対応（県内、東京・大阪にも相談拠点あり）

# 全日空客室乗務員が移住、県職員業務との兼業スタート

- ・鳥取県に住み、県内で兼業しながら客室乗務員として働く2拠点居住スタイルを開始。
- ・令和3年12月に第1弾の移住者1名が県庁での兼業を開始。令和4年4月からは合計で9名が県内に移住しており、県庁や民間企業等での兼業を実施中。





# 人財とのネットワークを鳥取県の財産に

## ○ふるさと来LOVE(クラブ)とっとり

- ・ 鳥取県総合情報誌「とっとりNOW」送付
- ・ ワーケーション、副業等の情報提供（SNS）
- ・ 鳥取県内の飲食店や観光施設で利用できる  
優待パスポート「トリパス」送付
- ・ 来県の飛行機代を支援（県外在住者）



自然や歴史、食などの情報満載  
『とっとりNOW』



飲食店や観光施設の特典あり  
「トリパス」

## ワーケーションコンシェルジュ

ワーケーションを実施する企業・団体等と地域市町村・企業・団体との橋渡し、調整を行います。

- ・ 鳥取県でどんなことができるの？
- ・ どこでワーケーションしたらいいの
- ・ どんな団体、企業と交流できるの？

鳥取県関係人口推進室までお気軽にお問い合わせください。

電話 0857(26)7648

E-mail jinkouseisaku@pref.tottori.lg.jp

鳥取県のワーケーション情報については  
県ホームページも御覧ください



## ワーケーション実施企業支援事業費補助金

鳥取県に滞在し、県内企業・団体等の人材や地域との交流又はボランティア活動等の地域貢献活動を含んだワーケーションを実施する都市部等に所在する民間企業・団体等を支援します。

補助対象事業：

県内企業・団体等の人材や地域との交流又は、県内でボランティア活動等の地域貢献活動を行うワーケーションの実施事業

事業実施主体：

県外民間企業、団体等

補助対象経費：

ワーケーション実施者（同行する社員等の子どもも含む）の県内宿泊費

補助上限額：

75千円（一人あたり1泊5千円） 補助率：1/2



### 鳥取県内国内便エアサポート （関係人口促進エアサポート）

鳥取県内航空便の利用促進を測るため、関係人口促進に資する目的で利用する者の航空運賃を支援します。  
（現在、新型コロナの感染拡大を受けて休止中）

※要件の緩和及び対象者の拡大を検討

対象事業： ふるさと来LOVEとっとりメンバーズカードを所持する者又は発行を申請中の者が実施する関係人口の創出、拡大に資する活動

対象者： 県外在住者及びその子ども（1家族1名）

対象経費：

航空運賃の1/2

補助上限額：30千円/人

※鳥取空港の利用を促進する懇話会、米子空港利用促進懇話会で実施予定

### 【R4新規】ファミリーワーケーションプログラム 造成事業費補助金

鳥取県ならではの環境や人財を活用し、都市部等、県外に在住する親子を対象とするワーケーションプログラムを造成する民間企業・団体等を支援します。

対象事業：

鳥取県ならではの環境や人財を活用し、都市部等、県外に在住する親子を対象とする2泊3日以上ワーケーションプログラムを造成する民間企業・団体等を支援します。（体験料、参加者宿泊料、会場使用料等）

➤事業実施主体：県内民間企業、団体等

対象経費：

補助事業の実施に要する経費のうち、本県に訪問するための旅費交通費、県内宿泊費、県内移動費

補助上限額：300千円 補助率 1/2

制度は変更される場合があります  
最新のワーケーション支援制度の  
詳細はこちら →

